

No.2020-65 発行:2020 年 10 月 5 日

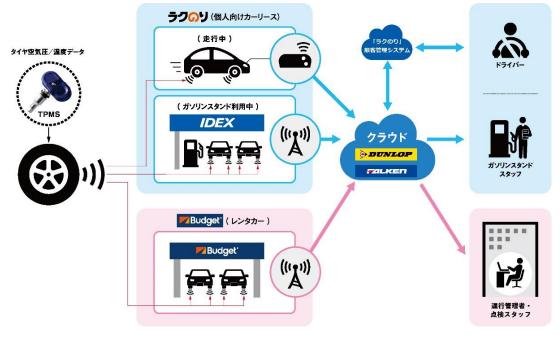
タイヤ空気圧管理ソリューションサービスの実証実験を開始

住友ゴム工業(株)は、株式会社新出光およびそのグループ会社である株式会社イデックスオート・ジャパン、当社提携先のトライポッドワークス株式会社、当社の販売子会社であるダンロップタイヤ九州株式会社と協業し、タイヤの空気圧や温度をリモート監視することができる空気圧管理ソリューションサービスの実証実験をこのほど開始しました。これにより、安全運転をサポートするサービスとしての有効性、メンテナンス時間短縮、作業負荷軽減、作業ミス防止等の具体的な効果を検証し、安全性、経済性の向上に貢献するビジネスモデル構築を図ってまいります。

今回開始した実証実験は株式会社新出光の車両リース事業である「ラクのり」の車両 30 台および株式会社イデックスオート・ジャパンのレンタカー事業である「Budget レンタカー」の車両 500 台に対して、タイヤの空気圧や温度をリモート監視できるサービスを福岡県、宮崎県および鹿児島県で行い、その効果を検証するものです。タイヤに装着した TPMS(Tire Pressure Monitoring System:タイヤ空気圧監視システム)で得た情報はクラウドを通じて確認出来、メンテナンス作業の負荷を軽減するだけでなく適正な空気圧維持によって走行時の燃費向上につながるなど、安全・安心な走行に貢献します。また、「ラクのり」契約者様には、最新の測定値を「ラクのり お客さま専用マイページ」で閲覧できるようにすることで、サービス全体の質と利便性の向上を検証してまいります。

当社では、CASE/MaaS といった自動車業界の変革に対応していくため、タイヤ開発および周辺サービス展開のコンセプト「スマートタイヤコンセプト」を掲げ、タイヤ空気圧管理ソリューションサービスの展開を進めています。

タイヤの空気圧不足はパンクの原因の一つであるとともに、燃費や走行性能の低下にもつながることから、定期的なメンテナンスが重要です。また、自動運転の普及によるドライバーレス社会では、今まで以上にメンテナンスフリーが求められており、今回実証実験を開始したタイヤ空気圧をリモート監視するシステムは、自動運転車両の安全・安心にもつながるソリューションサービスと言えます。



サービス概念図

■会社概要

住友ゴム工業株式会社

本社 : 兵庫県神戸市中央区脇浜町 3-6-9

代表 :代表取締役社長 山本 悟

創業:1909年

事業内容:各種タイヤ、スポーツ用品、産業品の製造販売

タイヤでは DUNLOP、FALKEN ブランドでグローバルに展開

株式会社新出光

本社:福岡県福岡市博多区上呉服町1番10号

代表: 代表取締役社長 兼 グループ CEO 出光 泰典

創業:1926年

事業内容:石油類、LNG、LPGの販売、売電事業、レンタカー、自動車販売・買取等

株式会社イデックスオート・ジャパン

本社:福岡県福岡市東区多の津3丁目9-22

代表 :代表取締役社長 髙田 敏道

創業:1985年

事業内容:レンタカー、自動車販売、保険事業等

ダンロップタイヤ九州株式会社

本社:福岡県福岡市博多区榎田 2-1-65 代表:代表取締役社長 冨田 正也

設立 :1954 年

事業内容:各種タイヤ、自動車部品、各種ゴム製品等の販売等

トライポッドワークス株式会社

本社:宮城県仙台市青葉区一番町1丁目1番41号

代表 :代表取締役社長 佐々木 賢一

創業 : 2005 年

事業内容: IoT システムの開発、IoT 関連サービス提供、IT セキュリティ製品の開発販売

■ご参考

2019年11月28日発行ニュースリリース

「レベル 4 自動運転車のタイヤ空気圧モニタリングが可能に〜空気圧低下によるタイヤトラブルを未然に防ぐ〜」

https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2019/sri/2019_096.html

2019年5月16日発行ニュースリリース

「デジタルツールを用いたタイヤ管理ソリューションを展開 ~IoT 開発企業の 2 社と基本業務提携契約を締結~」

https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2019/sri/2019 041.html